

酒井重工業

適 用 範 囲		モ デ ル 名		TW354G
		適 用 号 機		30101~
		車体質量(空車状態) kg		2470
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法	単 位	検 査 基 準 値
エ ン ジ ン	エンジン本体	回転速度ハイアイドルリング ローアイドルリング (冷却水温) (作動油温)	min ⁻¹ min-1 °C °C	2470 1050~1150 80 80
		潤滑油圧 (油 温) (回転速度)	kPa (kgf/cm ²) °C min ⁻¹	300~440 (3.0~4.5) (暖気後) 2470
		弁すき間 吸気弁 排気弁 (測定時の条件)	mm mm	0.18~0.22 0.18~0.22 (冷間時)
		圧縮圧力 (冷却水温) (回転速度)	kPa (kgf/cm ²) °C min-1	2950~3230 (30~33) (暖気後) (2470)
		最高走行速度 (測定方法・条件)		10 —
油 圧 ・ 走 行 装 置	油圧ポンプ	ポンプ吐出量 ポンプ吐出圧 (油 温)	L/min Mpa °C	64~67 34.5 50±5
		ミッション潤滑油圧	kPa (kgf/cm ²)	— (—)
	クラッチ又は トランスミッショ ン油圧	クラッチ油圧	kPa (kgf/cm ²)	— (—)
		ミッション油量	°C	—
		エンジン回転速度	min-1	—
	プロペラシャフト 又はドライブ チェーン	シャフトカップリング ボルト締め付けトルク	N・m (kgf・m)	— (—)
		チェーンたるみ量 チェーン押し付け力	mm N (kgf)	— — (—)
		HST側ミッション	MPa (kgf/cm ²)	34.5 (350)
	ホイール又は タイヤ	油圧回路のリリーフセット圧 油 温	°C	50±5
		ホイールクリップナット 締め付けトルク	N・m (kgf・m)	186 (190)

振動ローラー(コンバイン式)

適 用 範 囲		最 大 荷 重 t					
		型 式		1TW73			
		適 用 号 機		30101~			
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法	単 位	検 査 基 準 値			
操 向 装 置	最小旋回半径	最小旋回半径又は最大切り角度	m 度	3.8 —			
	パワーステアリング装置	油圧回路のリリーフセット圧力 油温	MPa (kgf・m) ℃	14.4 (146) 50±5			
制 動 装 置	走行ブレーキ	HSTネガティブブレーキの場合は その旨を表示		HSTネガティブ (駐車ブレーキ兼用)			
		ペタル遊びのストローク	mm	—			
		踏込みストローク又は踏込み角度	mm 度	— —			
		制動能力(制動距離：以内) 制動初速度	m km/h	5 (10)			
		〔ドラム式〕 ドラムとライニングのすき間 ドラムの内径 ライニングの厚さ バックプレート取付けナット締 付トルク	mm mm mm N・m (kgf・m)	— — — — (—)			
			〔ディスク式〕 ディスクの厚さ パッドの厚さ ディスク取付ナット締付トルク	mm mm N・m (kgf・m)	— — — (—)		
				駐車ブレーキ	制動能力(停止状態保持角度) レバー操作式、スイッチ操作式は その旨を表示 レバーストローク ドラムとライニングのすき間	度 mm mm	11.3 (スイッチ式) — — —
					防振ゴム	取付けボルト締付けトルク	N・m (kgf・m)
		起振装置	油圧回路リリーフセット圧 油 温			MPa (kgf/cm ²) ℃	12.7 (130) 50±5
		特 記 事 項			機械形式	振動ローラー (コンバイン型)	
	エンジン形式				クボタD1703-DI-K3A		

注) 数値は新車基準値を示す